

## 人間・労使関係自主研究会 2024年7月例会のご案内

7月例会は、今回で6回目となります当自主研究会会員の村山先生に、ご登壇頂きます。今回は治療と仕事の両立支援について、乳がん・うつ病などの具体的な事例をご紹介します。乳がんは、女性だけでなく男性も罹患しますし、うつ病は、どなたでも発症する可能性があります。顧問先の従業員の方、勤務先の同僚の方、私たちの家族・友人が当事者になったとき、私たち社労士は何ができるのか、何をしなければいけないのか、みなさんと考えたいと思います。暑い日が続きますが、みなさまの奮ってのご参加をお待ちしています。

# 治療と仕事の両立支援の実務

むらやま ひろあき

## 講師 村山 浩朗（当会会員）

社会保険労務士法人メディカル年金センター 代表

### 【講師について】

平成12年、仕事中の交通事故で入院中に交通事故や社会保険の専門書を読んでいると他の患者さんから交通事故や傷病手当金等の相談を受けるようになり、社会保険労務士の知識の必要性を強く感じるようになりました。

『病気やケガで患者となった方に対して、病院で気軽に相談に応じる社会保険労務士になろう！』と一念発起して資格を取得しました。

平成16年に開業して以来、病院での無料相談会（コロナ禍で約3年間中止していましたが、ようやく再開できました。）に取り組み、障害年金や労災保険の請求業務を中心に行っています。

### 【講座概要】

乳がん・うつ病を発症された事例を基に、傷病手当金、障害年金、審査請求の対応実務を通して、治療と仕事の両立支援の観点から労使関係を考えていきます。

日時 2024年7月18日(木) 18:30~20:30

会場 大阪府社会保険労務士会館3階 大会議室 (Zoom併用)

参加費 前期会費(4月~9月:5,000円)以外のご負担はありません。

出欠連絡 7/12(金)までに「調整さん」で出欠と参加方法を入力して下さい。  
調整さんのURLから ⇒ 会場出席○・Zoom出席△・欠席×を選択

Zoom URL 7/17(水)までにURLをメールで送信します。

お願い 発熱やカゼの症状があるときは、会場出席を見合わせてください。  
会場出席と入力した後でも変更連絡なしでZoomで出席してもかまいません。

備考 例会後、有志による交流会があるかもしれません。参加ご希望の方は、会場に残ってください。会費は自主研究会からの補助はなく、参加者の均等割です。